

セキショウ国際女子オープンテニスから 世界へ羽ばたけ



佐藤 久真莉 選手

つくば市出身、16歳

セキショウ オープンと私

地元で開催される国際大会のセキショウ国際女子オープンには幼い頃から見に行っていたので、私にとって憧れの大会でした。出場していた伊達公子選手と一緒に写真を撮ってもらった時の感激は今も忘れません。その大会に出場することは私の夢でしたし、たくさんの方々が応援に来てくれ、楽しくのびのびプレーできました。レベルの高い選手と対戦するのはとても良い経験になり、多くのことを学べます。中でもスピードの違いをとても感じ、プロ選手の集中力やギアの上げ方もジュニア選手とはまったく違いました。自分が厳しい状況に追い込まれたときこそギアを上げ、一つひとつのプレーに集中するのがです。地域のテニスクラブで指導を受けながら成長してきたプレーヤーとしてセキショウオープンでさらに実力を付け、その経験を基に、将来は世界を目指したいと思っています。

企画制作・茨城新聞社営業局

次世代アスリートの育成へ向けて関彰商事が開催しているのは昨年第32回大会を数えたセキショウ国際女子オープンテニスと2017年からの少年野球教室。このほか、同社がネーミングライツ(愛称「セキショウスタジアム」)つくば市山本で開かれるつく

ば市サッカー協会U-12委員会主催の少年少女サッカー大会を10年から支援している。セキショウ国際女子オープンテニスは1987年から開催、つくば市の筑波北部公園テニスコートを会場とする。海外選手も数多く出場し、国内からは後に全英、全仏など世界4大会やオリンピック

に出場する選手も育っている。JXTGエネルギーと筑波大の協力を得て開かれる少年野球教室は社会人野球JX-ENEOS野球部の選手、筑波大野球部員がコーチを務め、つくば市内の同大野球場を会場としている。セキショウ国際女子オープンには森崎、川村、佐藤各選

サッカー・野球も支援



サッカー大会の熱戦



野球教室参加者が記念撮影

手のほか、筑波大4年の牛島里咲選手(22)、つくば国際大東風高出身の押野紗穂選手(22)、藤代高出身の中澤夏帆選手(22)らが地元ゆかりのプレーヤーとしてワールド

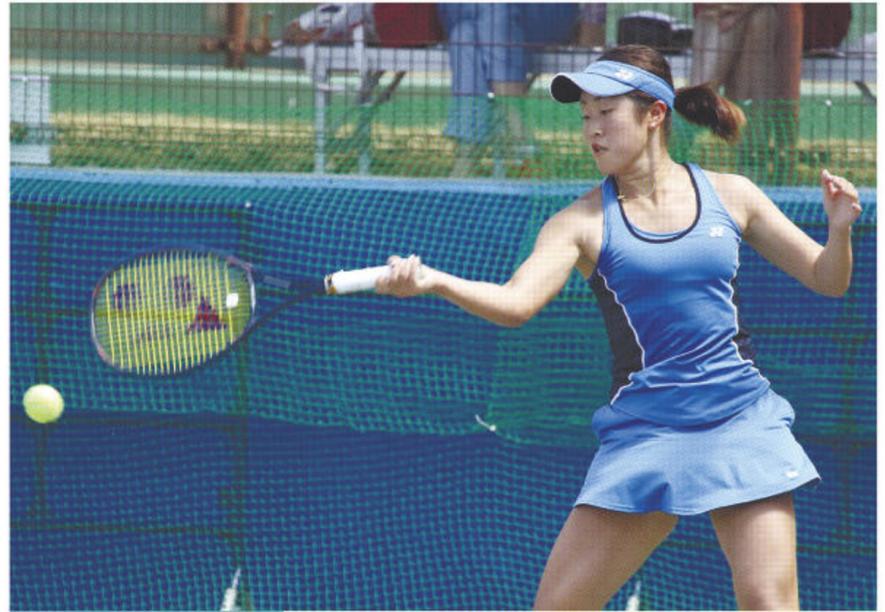
カードにより出場し、海外選手との対戦を経験して成長を遂げている。森崎選手は筑波大主将を務めており、2018年度の関東学生トーナメントシングル

提供している。テニス界ではランキング上位者から順に各大会への出場権利が与えられるため、実力を有しながら地域に埋もれている若手選手にはなかなか光が当たらない。こうした状況に突破口を開くのがワールド

カードで、セキショウ国際女子オープン主催する関彰商事は地域と共に歩む企業として、次代を担う「金の卵」たちに貴重な経験を積み機会を

アスリートの夢応援する関彰商事

関彰商事(本社つくば・筑西市、関正樹社長)は「夢」を応援する。テニストーナメントや少年野球教室の開催を通じ、地元から世界のひのき舞台やプロの世界で活躍したいと夢見る次世代アスリート育成するとともに、スポーツによる地域活性化を支援している。若手の登竜門とされ、伊達公子選手もかつて出場した「セキショウ国際女子オープンテニス」からは、ワイルドカード(WC=主催者推薦)で同社が出場機会を提供してきた筑波大4年の森崎可南子選手(22)や翔洋学園高2年の川村茉那選手(17)、同1年の佐藤久真莉選手(16)らが夢へ向かって巣立ちつつある。



セキショウ
オープンと私

森崎 可南子 選手

行方市出身、22歳

セキショウ国際女子オープンはアットホームな雰囲気が好きで、WCで初めて出場できると決まった時は「プロと同じ舞台に立てる」とすごくワクワクしました。プロとの対戦ではフィジカルや技術、メンタルなどあらゆる面で大きな違いを感じましたが、その反面、「自分にもやれることはたくさんある」「まだまだ伸びる」と前向きにとらえることができました。スポーツは人を成長させて

くれると思います。私はテニスを通して、多くの人とつながることができました。地域の人々が気軽にスポーツに触れられるような環境整備はまちづくりに欠かせないと思うし、多くの人々にとってセキショウオープンがそのきっかけになるのではないかと感じています。プレーヤーとして世界で活躍することはもちろん、テニスを通じ人間として成長していきたい、それが私の目標です。

2人はつくば市内のテニススクールCSJに所属し、世界を目指して切磋琢磨に励む。ともに、セキショウ女子オープンには2016年から出場し、心技体を磨いている。世界ジュニアランキングでは川村選手は85位、佐藤選手は54位。今年1月の全豪オープンジュニアにそろって出場する予定で、川村選手は「ベスト8以上に入りたい」、佐藤選手は「優勝したい」と力強く抱負を語っている。

テニス界ではランキング上位者から順に各大会への出場権利が与えられるため、実力を有しながら地域に埋もれている若手選手にはなかなか光が当たらない。こうした状況に突破口を開くのがワールド

子ども達の 一生懸命を応援する。

スポーツには、笑顔と感動、そして夢を生み出すエネルギーがあります。

プレーを通じて、チャレンジする心や他人への思いやり、フェアな精神などが育まれると考えます。

セキショウグループでは、様々なスポーツ支援を通じて、次世代を担う子ども達を応援して参ります。

健全なる
次世代の
ために



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



関彰商事株式会社

【下館本社】〒308-8512 茨城県筑西市一本松1755-2 TEL 0296-24-3121
【つくば本社】〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1-23-6 TEL 029-860-5151

セキショウ

検索

